

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020 年 1 月 6 日作成 第 1 版

研究課題名	Epidemiology and determinants of outcomes of Hospital Acquired Blood Stream Infections in the Intensive Care (Eurobact II). (日本語訳：ICUにおける院内発症血流感染症の疫学と予後規定因子の解析)
研究の対象	当院の集中治療室入室後 48 時間以降に病院内感染症を発症し血液培養陽性となった方（入院 48 時間以降の血液培養が陽性で治療のために集中治療室に入った方を含みます）
研究目的 ・方法	病院内で発生した血流感染症の発症頻度、発症した方の予後規定因子を調査します。 電子カルテから臨床経過、情報を収集します
研究期間	西暦 2020 年 2 月 20 日 ～ 西暦 2020 年 9 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	血液培養が陽性となった培養検体採取日から 28 日後までの情報を診療記録より収集します。患者背景（年齢、性別、入院日など）、合併症、人工呼吸器や昇圧剤の使用、バイタルサイン、血液学的検査（白血球数、血小板数、AST、ALT、T.bil、尿素窒素、クレアチニン、血糖、CRP など）、培養検査（検出日、検出部位、菌の種類など）、治療抗菌薬、臨床的予後などを評価します。
外部への 試料・情報の 提供	報告は専用の症例報告用紙を用い、この研究専用のネットワークを使って登録します。この際に研究 ID が付与され、患者さん個人を識別できる情報は削除されたうえで保管されます
外部からの 試料・情報の 取得と保管	ありません。
研究組織	ESICM（欧州集中治療学会）ESCMID（欧州臨床微生物感染症学会）APACCM（アジア太平洋集中医学協会）。参加病院 300 施設

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院感染制御部 （研究責任者）加藤 英明

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-3444

研究代表施設：Department Faculté de Médecine Xavier Bichat, パリ第七大学
（研究責任者：Jean-Francois Timsit 教授）